

伝え合い 学び合う 佐古の子

さくらだより

【本年度の重点目標】

「学び方を身に付け、
自ら考え続ける子どもの育成」

令和8年7月17日 No.13 校長だより

安全で 楽しく 元気な夏休みを

■いつも本校の教育活動への温かいご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。本日無事に終業式を迎えることができました。4月のスタートからこれまで、子どもたちは日々の授業や行事を通して、心も体もたくましく成長しました。ご家庭での毎日の励ましや体調管理があったからこそと、深く感謝申し上げます。昨日、通知表をお渡ししました。結果だけではなく、お子様が1学期に「頑張ったこと」「あきらめず挑戦したこと」のプロセスを、ぜひお家でたくさん褒めてあげてください。

■明日から子どもたちが楽しみにしている41日間の夏休みが始まります。学校では毎日時間割にそって生活していましたが、時間割から離れるこの期間、私から子どもたちには「自分で決めて、続ける体験をしてほしい」と伝えました。「毎日〇ページ本を読む」「朝ご飯の準備を手伝う」「生き物の観察をする」など、どんな小さなことでもかまいません。自分で目標を決め、それをやり遂げたという経験は、子どもたちの大きな自信（自己肯定感）へとつながります。また、夏休みにしかできない体験にもぜひ挑戦してほしいと思います。

■近年、夏の暑さは大変厳しくなっています。熱中症への対策はもちろん、川や海での水難事故、交通事故、また、SNS等のトラブルにはくれぐれもご注意ください。規則正しい生活習慣を意識し、健康に過ごせるようご家庭でも見守りをお願いいたします。

■8月28日（金）の始業式には、一回り成長した子どもたちの元気な笑顔に出会えることを教職員一同楽しみにしています。



【駐輪場について】

■学校に遊びに来る子どもも多いかと思います。プール横の駐輪場に整頓をして停めるようにしましょう。道路や歩道には、停めないでください。



【児童の振り返り】

・縦ゆれは体が浮き上がり、低い姿勢でたえるのがつらかったです。どう身を守ったらいいのか分かったのでよかったです。

（ さん）

・震度7はすごく揺れてこわかったです。もしものときは、今日のことを生かして自分の身を守りたいです。（ さん）

■13日（月）に、防災学習の一環として、4年生を対象に起震車体験を行いました。震度「7」の激しい揺れを実際に体験した子どもたち。「ふんばっても体が浮いた」「家具とかが倒れてきたら命を守ることができるか心配」といった声がきかれ、頭で理解するのと実際に体感するのとでは違うということも、身をもって学んだようです。この貴重な体験を一つのきっかけとして、学校でも日頃からの備えや避難訓練に、より緊張感を持って取り組んでまいります。